



<イベント案内>



「済州四・三 71周年在日本済州4・3犠牲者慰霊祭」今年も大阪で開催！

■日時：2019年4月28日(日)午後2時～

■会場：和氣山統国寺

(大阪市天王寺区茶臼山町1-31)

■プログラム：

読経

遺族会会長挨拶／4・3 平和財団挨拶

朴仙美さん & コリア舞踊団 kusul の慰霊の舞「荒波を越えて (풍랑을 뚫고)」

在日コリアン青年「ハンマウム」の民族楽器演奏

献花・祭礼

「次世代のための済州4・3学習会」学びたい人は、是非ちえっちゃんりに！

■日時：2019年4月20日(土)15時～17時

■会場：ちえっちゃんり (大阪市天王寺区味原町 13-10 アップルグリーンビル 2F)

■内容：前半では、歴史的事項を確認します。後半では、済州4・3の体験者である在日1世の詩人の作品を読み、作品の背景について解説します！

■参加費：300円 (ドリンク代、資料代)



## <活動報告>

### ●ブックカバーづくり&本おすすめ会(3/16)

3月16日、ちえっちやりで、お勧めの本を紹介し合うイベントがありました。企画したのは最初で(最後?)の僕です!しかし——。集まったのは、いつものおなじみのKEYメンバー(僕を除くと4人)だけで、人望のなさをここに来て痛感…。最後くらいもっと来てくれたっていいのにねー、と心の中でつぶやきながら、イベントは幕を開けました。

本の紹介に先立ち、まずはウォーミングアップがてらブックカバー作りに挑戦。といっても難しくはなく、紙袋をハサミやカッターで適当な大きさに切って、後は形を整えるだけ!オシャレなデザインの



紙袋を使えば、あら不思議。なかなか良い感じのブックカバーのできあがり。安上がりだし、思いのほか頑丈だ。

すさんだ心もちよっとだけ元気になってきたところで、いよいよ本の紹介へ。ここで読書家ぶりを見せてくれたのが、我らの代表、ソンドさん。組織経営に関する本やら朝鮮半島情勢に関する本やら、4、5冊ほどを紹介してくれました。ユンテクさんは韓国で出版されている、割と硬い内容の本を数冊ほど紹介。皆さん、結構小難しい本をたしなまれるようで…。僕は「深夜特急」という日本の小説の韓国版を紹介させていただきました。

イベント終了後は、この日のメインイベントとも言うべき、「チサンの送別会」を開いていただきました(自分で言うなという感じですが)。心のホームタウン鶴橋で、愛すべき仲間たちと杯を傾け合い、さまざまな話に花を咲かせました。一部メンバーとはさらにノレバンに。忘れられない思い出をつくってくれました。



始まりがあれば、いつか終わりが来る。出会いがあれば別れもある。分かってはいても、そのときが来れば、やはり寂しいものです。でも、こ

れは「しばし」の別れです。また会う日が必ず、来

るでしょう。それも、そう遠くない日に。その日まで、お元気で。(きむ・ちさん)

### ●三・一文化祭(3/23-3/24)

3月23~24日にかけて、毎年行われる3.1文化祭に参加するため福岡へ行きました。早朝からクルマ2台で向かい昼間着きました。会場は小学校の体育館です。到着すると一年ぶりの顔ぶれが文化祭の準備のために飾りつけなどをしていたので、私たちも加わりお手伝いしました。その後、文化祭当日に向けてのリハーサルを行いました。韓国からのメンバ



ーや、他九州の方々など、出演者のみんなも練習の成果を見せるために楽しそうに、頑張ってた練習リハしていました。それを見る

とさらに当日が楽しみで仕方なかったです。その日の夜は私たちは屋台にいき、串焼きやラーメンなどを食べ夜を楽しみました笑

当日を迎え、この3.1文化祭が今年で30周年ということで会場には沢山の皆さんが来ていました。一番最初には、これまでの30回目を振り返る映像や写真を流していました。歴史を振り返りこれまでの流れを知ることができました。また、今回特別にブースを借りてKEYガイドブック本と、キーステーションを販売させていただきました。

最初のプンムルから始まり、それぞれの発表は迫力もあり、みんな楽しく元気に発表していました。チャンゴサークルのサムルノリも今回演目に加わり、ヘグムとカヤグムもノレチャランの時間に発表させてもらいました。ぐたぐたでしたか、また来年リベンジしたいです。最後に大プンムルとノレなどを歌い、今まで以上にかなりの盛り上がりで30周年の幕を閉じました。

打ち上げはいつものもつ鍋屋さんで呑んで食べて、感想を言い合いながら別れを惜しみ帰路につきました。今回keyは4回目になりますが、来年はもっとたくさんメンバーで参加したいなと思います。サークルメンバーではない人もどどんいっしょに参加しましょう!!(かん・みふあん)